



あい

平成28年(2016) 3.16

この広報誌は赤い羽根共同募金の配分金により発行しています。

お助けマン参上

～支え合いプロジェクト～

南陽青年会議所(JCI)主催による、共助の心を育む青少年育成のため、高齢者世帯を対象とした除雪ボランティア活動と、車いす生活を送る【Gratitude】代表 加藤健一さんによる講演、グループ学習を行いました。



目線を低くし、
声をかけながら!



ひとりのハートが
世界を変えられる!



車いすを「押す」から「引く」
発想で、段差も楽々!

ふれあいネットワーク

南陽市社会福祉協議会

「社会参画活動」で思いやりの心の育成を!

漆山小学校

「日光市復興支援バザー」の取り組み

本校では、目標としている「笑顔と感動のある学校」を具現化するために、地域の協力を得ながら様々な教育活動を行っています。6学年総合的な学習の時間「福祉について考えよう!」では、導入として社会福祉協議会の方による福祉学習会で「福祉とは何か」について学び、その後の一人ひとりの調べ学習のきっかけとします。その後は子どもたちの課題を集約しながら「高齢者疑似体験」や実際に盲導犬と生活している方との「ふれあい交流会」などの体験活動に取り組んでいます。



高齢者疑似体験

その中でも毎年続いているのが地元の「おりはた朝市」における取り組みです。漆山地区は2年連続で織機川が氾濫し、全国からたくさんの方たちがボランティアに訪れました。昨年度の6年生は、そんな皆さんに飲み物などを提供する「おもてなしボランティア」を体験する機会に恵まれました。その体験から「自分たちも南陽市のために何かしたい」という思いが生まれ、朝市で募金活動をしたりアルミ缶回収をしたりしました。そして、収益金を南陽市に贈ることができました。

今年度の6年生は、修学旅行でお世話になった日光市が鬼怒川の氾濫によって被害を受けたことをニュースで知り、恩返しの気持ちを込めてバザーを開催することにしました。バザーで販売する品物は全校生に呼びかけて、各家庭から持ってきていただきました。また、梨郷小学校からは本校で育てている野菜を提供いただくなどして、最終的には680点以上も品物が集まりました。子どもたちは品物を分別し、値段を決め、お客様に購入してもらいやすいように包装し直すなど工夫をしました。朝市当日はたくさんのお客様にお越しいただき、無事完売することができました。



バザーの様子

バザーを通して地域の方たちとふれあうことで漆山地区に笑顔が広がり、義援金を贈ることで日光市にも笑顔が広がりました。これからも相手の立場になって考えることができる、思いやりのある子どもの育成を目指していきたいと考えております。

(文責 漆山小学校 教諭 西山 俊樹)

ボランティア友の会 活動紹介

南陽市ボランティア友の会(会長 我妻祐次)は市の防災訓練での炊き出し訓練や、市内施設の夏祭りのお手伝いなどを行っています。他にも現場に出向くことが難しい会員のために、在宅でもできる活動としてタオルの寄付や義援金の協力もいただいています。27年度は視察研修として金山町の赤十字奉仕団との交流も持ちました。

各会員が普段の生活の中で「何か自分にできることはないか?」という思いを原点とし、行動を通して目標を実現するのを土台とし、みんなで協力して成し遂げ喜びを分かち合うことを大切にしています。地域の要請に応えるにはそれなりの大変さもありますが、だからこそ達成した喜び・自信は生き甲斐につながると思います。

皆さんも是非友の会に関心を持っていただき、私たちと一緒に活動してみませんか?



炊き出し訓練

平成27年度 赤い羽根共同募金ご報告

運動推進期間 10/1~12/31 (3カ月間)

戸別募金・職域募金・街頭募金にご協力をいただき、ありがとうございました。

募金実績

募金種別	件数	金額
戸別募金	150件	3,596,250円
街頭募金	5件 うめや南陽店/ヤマザク宮内店/ヤマザク南陽店/ マックスパリュ南陽店/ヨークベニマル南陽店	61,759円
職域募金	64件	120,664円
その他	3件	24,232円
合計	222件	3,802,905円

職域募金

南陽市役所職員一同/公立置賜総合病院南陽市職員一同/公立置賜南陽病院職員一同/置賜広域行政事務組合消防本部南陽消防署職員一同/南陽市小中学校教職員一同/南陽高等学校教職員一同/各地区公民館職員一同/社会福祉法人陽光会いちょうの家職員一同/特別養護老人ホームこぶし荘職員一同/特別養護老人ホーム太陽の里ふたば職員一同/小規模特別養護老人ホーム桜の里双葉職員一同/小規模多機能型居宅介護事業所ござっとご家職員一同/宮内双葉保育園職員一同/赤湯ふたば保育園職員一同/赤湯・宮内乳幼児保育センター職員一同/地域活動支援センター花工房職員一同/障がい者自立支援センターさくら職員一同/南陽市社会福祉協議会職員一同 (敬称略・順不同)

戸別募金内訳

地区	件数	金額
赤湯	30件	1,042,350円
中川	5件	187,650円
宮内	36件	941,700円
漆山	20件	327,150円
吉野	14件	95,950円
金山	9件	65,700円
沖郷	19件	736,850円
梨郷	17件	198,900円
合計	150件	3,596,250円

ご協力頂きました募金は、平成28年度に南陽市及び山形県、福祉施設・団体等に配分されます。

歳末たすけあい募金のご報告につきましては、市報ななよう平成28年3月1日号に掲載いただきました。

南陽市立梨郷小学校より 被災地支援に募金をいただきました

アルミ缶とプルタブを集めた収益金8,165円を社会福祉協議会に寄託していただきました。同校では環境委員会が中心になって呼びかけ、アルミ缶とプルタブ108キロを集めました。寄託された義援金は赤い羽根共同募金を通じて被災地支援に役立てます。



南陽市社会福祉協議会「介護サービス情報の公表」制度について、

指定情報公表センターのホームページ（インターネット）で規定に基づき公表しています。尚、当介護サービス事業で取得した個人情報、原則として利用目的以外には、利用いたしません。（個人情報保護方針）

社会福祉協議会へのお電話は…受付時間平日 8:30~17:15

いこいの家は 9:00~17:00 (月曜日はお休み)

事務局長・総務係・ふれあい総合相談所	43-5888
南陽市生活自立支援センター	40-8061
居宅介護支援事業所（居宅支援係）ケアマネジャー	43-7733
通所介護事業所（通所介護係）デイサービス	43-3288
訪問介護事業所（訪問介護係）ホームヘルパー	43-6635
老人いこいの家	40-2233
南陽市社協地域包括支援センター 南陽市役所内(〒999-2292 南陽市三間通436-1)	50-1018



FAXは…43-3161

メールでのお問合せは…tyoju@ms3.omn.ne.jp